

「なまえ
名前をつける」

ということ

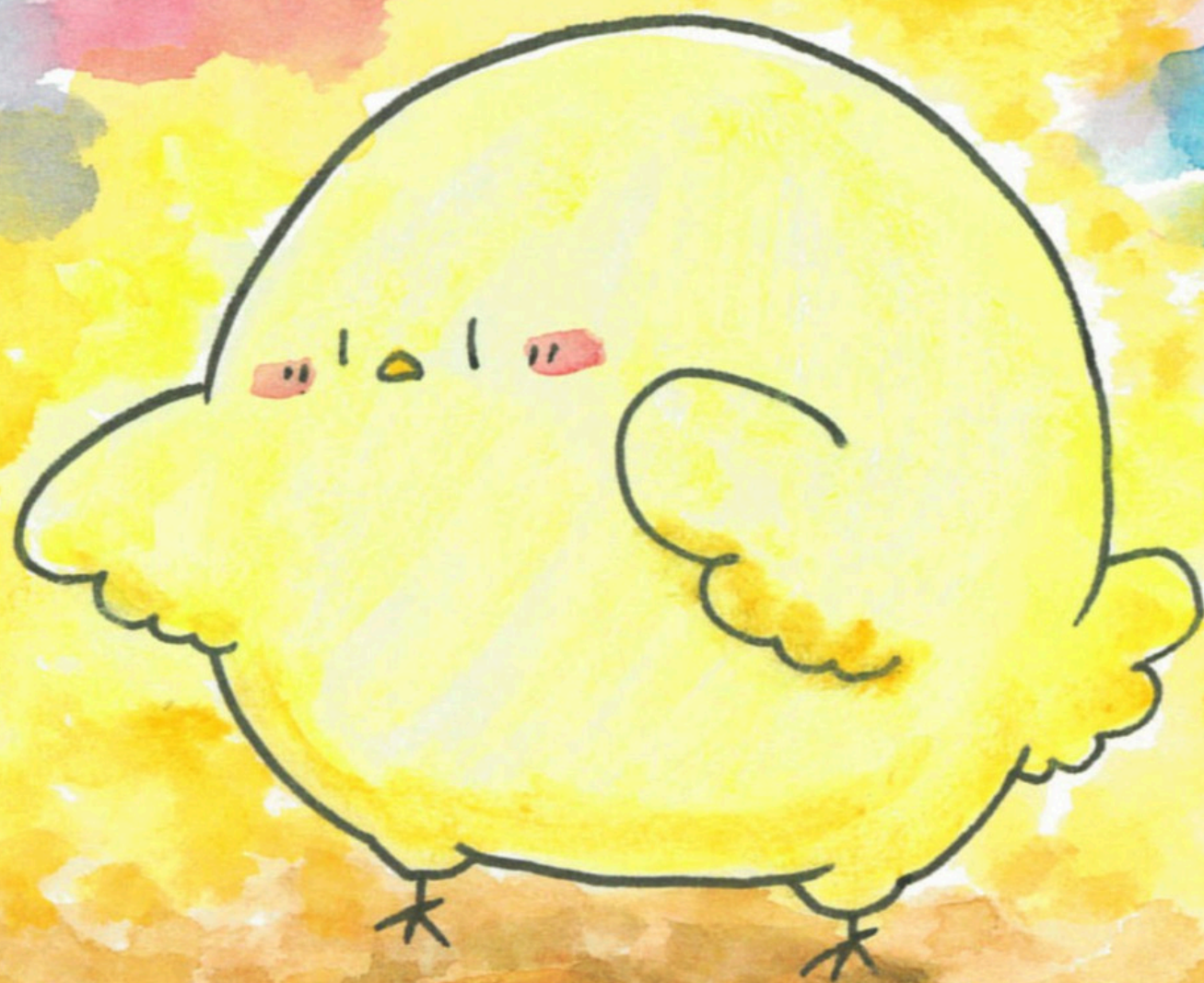




ぼくのなまえは
「びよぶう」



なまえをよばれると
な ぜ か う れ し い



この子は
「ぺんたちゅん」

たくさんいる
サボテンのなかで



「ぺんたちゃん」は
たったひとり



「あ、いたいた」





でも

なまえってふしぎだ



みんな なまえはあるけれど

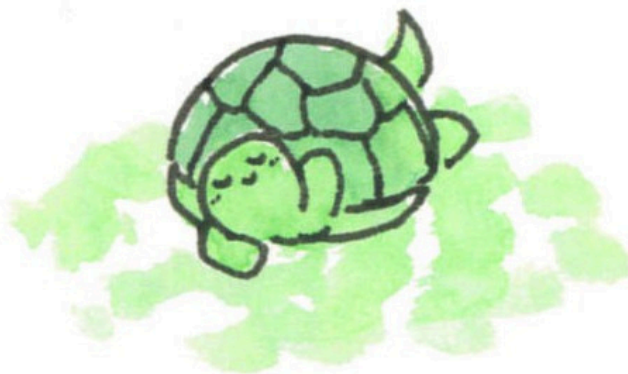


いぶんで なまえをつけると



なんだか とくべつなきがする

もしかしたら
なまえをつける　ということとは



しあわせの まほう なのかも





PIYOPPO

LIBRARY



完

